



## 福岡市で初めて語られる「報道されないアジアの真実」 ＜第三回フューチャーアジア創生フォーラム＞を開催

### 概要

九州大学大学院地球社会統合科学府は、平成 27 年 11 月 21 日（土）に第三回フューチャーアジア創生フォーラムを開催します。日本人初となるフランス世界報道写真祭「ビザ・プール・リマージュ」報道写真特集部門最高賞を受賞したフォトジャーナリストの林典子氏をはじめ、「断らない救急」で知られる川崎幸病院（神奈川県川崎市）、世界で最も歴史のある NGO であるセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン等から世界の最前線で活躍する若手プロフェッショナルが福岡市で一堂に会し、今まさに現地で起こっている「報道されないアジアの真実」について臨場感溢れる講演を行います。講演後のワークショップでは、講演者と九州大学の大学院生が現代アジアの抱える課題について議論を交わし、希望に満ちた未来の展望を共に描き出します。

### 背景

本学大学院地球社会統合科学府では、現在のアジアの急激な変容の中で「課題としてのアジア」を「可能性としてのアジア」に転換し、将来のアジアの安定と繁栄をリードする人材を養成することを目的とした、博士課程教育プログラム「フューチャーアジア創生を先導する統合学際型リーダープログラム」を平成 26 年 4 月に開始しました。本フォーラムは、その一環として本学府の学生が実際に世界を舞台に活躍している一流の専門家と直接交流し啓発を受ける場を設けるとともに、その成果を広く市民の皆様にも還元することを目的としています。

### 内容

世界の様々な国や地域においてフォトジャーナリズム、医療技術教育、女性のエンパワーメント、子どもの教育、紛争／災害被災地における緊急人道・復興支援などの分野で目覚ましい活躍をする専門家が一堂に会し、ニュースでは決して知ることのできない現地の実情について生の声を伝えます。

＜第三回フューチャーアジア創生フォーラム ―報道されないアジアの真実―＞

●日時：平成 27 年 11 月 21 日（土）午後 1 時～午後 5 時（午後 12 時開場）

●会場：ホテル日航福岡 本館 3F 都久志の間 ＜入場無料・定員 200 名＞

（福岡市博多区博多駅前 2-18 JR/市営地下鉄 博多駅より徒歩 3 分）

※申込み方法は別添のチラシのとおり。（要事前申込）

●プログラム

1. 主催者挨拶 [13:00-13:10]

2. 一般公開講演 [13:15-15:45]

3. 講演者と学生によるワークショップ [16:00-17:00]

＜講演者＞

●メインゲスト：林 典子氏（フォトジャーナリスト）

●大村 和弘氏（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学講座、助教）

●村田 あす香氏（セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、海外事業部）

●宗貞 研氏（社会医療法人財団石心会川崎幸病院、手術室看護師）

### 【お問い合わせ】

九州大学大学院地球社会統合科学府

准教授 森 裕介（もり ゆうすけ）

電話：092-802-5667 FAX：092-802-5603

Mail：suishinshitsu@scs.kyushu-u.ac.jp

URL：http://isgs.kyushu-u.ac.jp/FutureAsia

今を知り、未来を創る



フォトジャーナリスト

# 林 典子

大村 和弘

東京慈恵会医科大学

村田 あす香

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

宗貞 研

川崎幸病院

## 第三回 フューチャーアジア 創生フォーラム

—報道されないアジアの真実—

会場

ホテル日航福岡 本館 3F 都久志の間 (博多区博多駅前 2-18)

申込方法

フューチャーアジア で検索し、専用フォームから申込み

携帯・スマートフォンの方はこちら→



※フォーラム終了後に学府入試説明会を開催します

11/21 (土)  
13 時開演

入場無料



【主催】九州大学大学院 地球社会統合科学府

「フューチャーアジア創生を先導する統合学際型リーダープログラム」

# 講演者

## 林 典子

フォトジャーナリスト



© Noriko Hayashi

1983年神奈川県生まれ。国際政治学、紛争・平和構築学を専攻していた大学時代に西アフリカのガンビア共和国を訪れ、地元新聞社「The Point」紙で写真を撮り始める。その後、プロとして報道写真の世界で活躍。「ニュースにならない人々の物語」を国内外で取材。英ロンドンのフォトエージェンシー「Panos Pictures」所属。2011年名取洋之助写真賞、12年DAYS国際フォトジャーナリズム大賞、13年フランス世界報道写真祭 Visa pour l'Image (ビザ・プール・リマージュ) 報道写真特集部門最高賞、14年全米報道写真家協会フォトジャーナリズム大賞現代社会問題組写真部門1位を受賞。

出版物 写真集「キルギスの誘拐結婚」

日経ナショナル ジオグラフィック社

「フォト・ドキュメンタリー 人間の尊厳

—いま、この世界の片隅で」岩波書店



### 大村 和弘

東京慈恵会医科大学

1979年東京都生まれ。東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学講座在籍。【医療を通じて国をつなげる】をコンセプトにASEAN諸国の医師・学生に手術技術などの教育を行う。遠隔医療システムを利用した医療や教育にも精通。イギリスセントトーマス病院、アメリカUCLA、タイマヒドン大学にて短期留学。ミャンマーや福島への災害支援も行う。実際の活動の様子は「Medical Support in Laos 2014」YouTubeにて動画配信中。



### 村田 あす香

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

1979年大阪府生まれ。ロンドン大学大学院にて開発経済学修士号取得後、NGOのスタッフとして、アフガニスタンの復興支援やハイチ大地震後の緊急人道支援に携わる。また、JICA青年海外協力隊としてコスタリカ、国連ボランティアとしてグアテマラに駐在し、女性のエンパワーメント事業に従事。現在は、セーブ・ザ・チルドレンにてインドの教育事業およびパレスチナ・ガザにおける紛争下の子どもたちの支援事業を担当する。



### 宗貞 研

川崎幸病院

1978年神奈川県生まれ。手術室看護師。東日本大震災被災直後の宮城県名取市、岩手県陸前高田市で緊急時災害医療支援として、被災診療所の24時間診療や避難所巡回診療に従事。その後、3年間を被災した子ども達や大人たちへの心理社会的ケアに取り組む。また、パレスチナ・ガザ地区の紛争地に暮らす子ども達へ、そして、ヨルダン・ザアタリのシリア難民キャンプに暮らす子ども達へ、同ケアを行う現地スタッフの指導にも携わる。

## 第三回フューチャーアジア創生フォーラム

### —報道されないアジアの真実—

2015年11月21日(土) 13:00-15:45 (開場 12:00)

【対象者】 どなたでも参加できます。ただし、定員に達し次第、受付を終了します。

【申込方法】 **フューチャーアジア** で検索し、専用フォームから申込みください。

- 【プログラム】
1. 主催者挨拶 [13:00-13:10]
  2. 基調講演 [13:15-14:15]
  3. 講演①②③ [14:20-15:30]
  4. 質疑応答 [15:30-15:45]

フォーラム終了後  
学府入試説明会 [16:00-17:30]

入場無料  
要事前申込  
先着順受付



会場：ホテル日航福岡  
本館 3F 多久志の間  
博多駅(JR・地下鉄)から徒歩3分

「フューチャーアジア創生を先導する  
統合学際型リーダープログラム」とは



本プログラムは現在のアジアの急激な変容の中にあって、「課題としてのアジア」を「可能性としてのアジア」に転換し、将来のアジアの安定と繁栄をリードする人材を養成する、九州大学大学院地球社会統合科学府の博士課程教育プログラムです。

### お問い合わせ

九州大学大学院地球社会統合科学府  
グローバル化プロジェクト推進室  
〒819-0395 福岡市西区元岡 744 (伊都キャンパス)  
TEL: 092-802-5669  
E-mail: suishinshitsu@scs.kyushu-u.ac.jp  
HP: <http://isgs.kyushu-u.ac.jp/FutureAsia/>